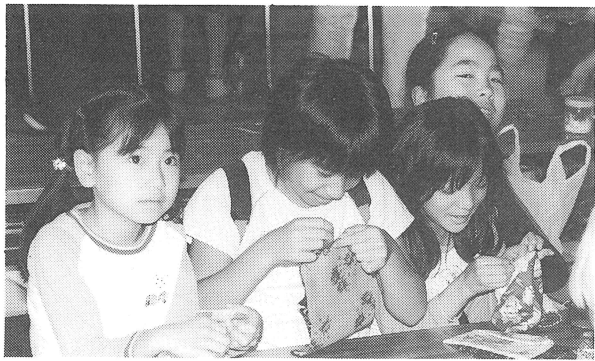




ちょっと大変！上手にできたかな(文化展にて)

ゆり北

第221号 (20期第8号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-11-511

TEL 03(3977)0228番

発行責任者 塩 原 継 雄

ゆり北防災訓練フォト



忘れないでね、初期消火



災害時に大切なモノ。出来上がり！

明けまして おめでとーびざいます 年の初めに



自治会長 塩原継雄

平成一四年も四月の総会以後、夏まつりや文化展をはじめ、次から次へと行事があり、アツという間に月日がすぎていきました。慣れな私も各担当役員の努力と会員の皆様の協力でなんとかやってこられた感がありますが、さぞ不満も多かっただろうと反省しきりの毎日です。さて平成一五年について若干申し上げます。

- ◎自治会結成二〇周年事業については文化展とからめて記念事業を計画しております。既に歴代の会長・副会長を中心に実行委員会を作って検討を始めております。要望などありましたらご提案して下さい。
- ◎三三番地問題
- ①集会所については諸般の事情から

三三番地に設置するのは困難と判断し、現在の新町公園にある集会所の一階防災倉庫を三三番地に移した後、二階の和室と同じ広さの洋室で厨房付き、バリアフリーの集会所にするという区の提案を受け入れました。今後は下赤塚出張所とよりよい集会所にすべく進めることとなります。

- ②公園住宅については、四回にわたる話し合いの結果、私達の要望も大幅に取り入れていただいたと判断し、建設方向で合意しました。日影の問題では一四号棟の人達には、影響が及んでしまい残念な結果になりましたが、受認限度と了解して頂き感謝しております。今後は安全な工事と環境への影響を見守っていききたいと思っております。
- ③老健施設については、一二月一日に都市公園と板橋区の各担当者立会いのもとで懇話会と三回目の話し合いを行いました。内容的には「歩道を公園と同じに、一メートル拡張する」「駐車場、駐輪場を改善した」「ショートステイ枠を立ち上げ時点を二・三床確保し、その後の利用状況を見て増床を検討する」「樹木については公園と相談しなるべく生かすようにする」「出入口の柵二本については切らずに移植する」など評価出来る改善点も見られましたが、前回の話し合い時点で合意していなかったにもかかわらず、一部住民から同意書を取った事に対する不信感がありに大きく、合意には至りませんでした。今後は、早く利用したいと言う人達の事も考えて残された検討項目の誠意ある対応を要望し交渉のピッチを上げて行きたいと思っております。皆様の御理解と御協力をお願い致します。

小淵沢だより

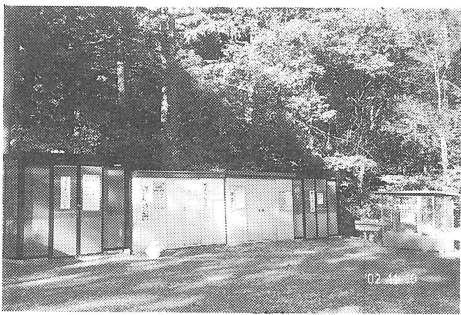
吉柳俊孝

ごみ問題は「ゆり北」の課題のひとつでしたが、山梨県や小淵沢町でも大きな問題のひとつです。

分別は東京より細かく、燃えるごみ・プラスチックごみ・燃えないごみ・粗大ごみ・資源ごみと大別されます。(プラスチックごみはこの一二月より焼却場の能力アップ(ガス化融解炉の新設)で、燃えるごみとなります)粗大ごみは年三回で家電製品などは収集しません。資源ごみは六種類(プラスチック・古着・再用品・紙類・ビン類・缶類)に分け、さらに細分

し一二種類にします。面倒くさいと何でも一纏めにして出す人も少なくありません。各組から衛生委員が選出されていて、収集日前には整理していただいています。篠原区の地域には、定住の人だけでなく、別荘の住民も少なくないので徹底させるのは大変なようです。

この地域でも一二月から自宅での焼却禁止となりますので、燃えるごみの増加が懸念されています。町ではコンポストの助成をしていますから、我が家も庭に一基購入して生ごみの堆肥化をしています。さて、県のほうではごみ問題で二つの大きな課題を抱えています。ひとつは中間処理施設の建設です。予定地の



地方でも分別は常識！
(地方公民館裏のごみ集積所)

町の反対があり中断しています。また、最終処分場が作られる明野村では、根強い反対住民の運動があり、県がやっと測量を強行したところです。まだまだ難航しそうです。

また、旧式の焼却炉の地域では隣県の静岡県の業者に処理委託をしている町もあり、区内外処理で揺れた一〇年前の東京を思い起こします。

ゆり北の文化展と時期を同じくして、小淵沢町の文化祭が、福祉活動センターで行われました。この模様はCATVで二週にわたって放送されました。参加できなかった私も後で様子をうかがい知ることができました。

次の週には篠原区の文化祭が、篠原公民館で行われ、ここには私も小淵沢の風景写真一点を出しました。絵・墨



昭和二年開拓入植は七戸、昭和五七年四〇戸現在定住転入者もいれて一〇〇戸以上

絵や書道、手芸、色紙や短冊に書いた俳句や短歌もありました。すばらしい懸崖の菊の盆栽を出された方も居りました。一〇月から一二月にかけて三回にわたって『歴史講座』が開かれ、参加しました。二回は「小淵沢ゆかりの歌人たち」と題して、牧水や牧水夫人の若山喜志子さん、島木赤彦、柳沢白蓮などの話がありました。

いずれも町内に歌碑のある方です。また三回目は「小海線が出来るまで」大正末期から昭和初期にかけての建設時期の動きについてでした。

『夏季高原大学』(生涯学習の草分け)第一回が小淵沢で開かれたこと、建設に朝鮮人労働者が使われ賃金問題や雇用問題で争議の起きた事なども話されました。

この近所には個人の運営する美術館やユニークな美術館があります。我が家から十分ほどのところにある「フィリア美術館」には、ケーテ・コルヴィッツ(一九世紀末から二〇世紀のドイツの女性画家)の版画やアウシュビッツでコシチエルニアクが描いた版画も展示されています。

現在は、日本画家小林豊さんの絵本・三六度線をつたって隣の国へ、そしてアフガニスタンへの原画展が開かれています。(二月一三日まで) 一月二三日の夜には、この絵本をテーマにしたミニコンサートも開かれ、聴きに行きました。作品の展示してある会場で小さいパイプオルガンとチェロ・コントラバス・アコーディオンの演奏と朗読を織り交ぜた素敵な音楽会でした。東京からお出での方も居られたようです。

やすぎのひととき ゆり北文化展

11月3日・4日

参加する文化展

ここ数年写真を何枚か出しています。スナップ写真で恥ずかしいのですが、「枯木も山の何とか」でお許しをいただいて。

季節ごとのきれいだなと思った景色や花を撮っているだけですが、ゆりの木団地周辺は緑が豊かですし、光が丘公園という絶好のスポットもあり、題材は豊富です。季節の変化を楽しみながら、ただ眺めるだけでなく、次は何を撮りたいと目的ができ、また違った楽しさがあります。文化展という目標があるのも、ひとつの張り合いです。



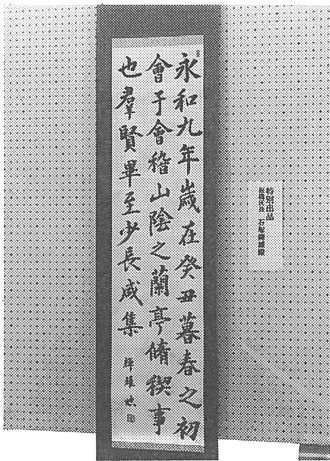
ワァーきれい！という景色に出会えてもカメラが無かったり、きれいだと思って写真にしても、実際の美しさが全く写っていないかったりの繰り返しです。これからは、写真のことも少し勉強して、四季折々の景色を楽しみながら、花便りを追いかけたら、趣味を聞かれた時の答えくらいにはできるかと思っています。

次の目標は、満開の桜と、朝の光に輝く新緑の美しさなどなど、腕をみがかないと…。一度出品してしまえば怖いものなしで、結構楽しめますので、皆様も一度お試しあれ！

八号棟 A・H

個性が光る 展示作品

個性が光る
展示作品



おだやかな秋日和の天候に恵まれた文化展を我田引水を承知の上でなによりも手芸品の素晴らしさに感心いたしました。中でもゆりの木会で大先輩の「九七才」Mさん手作りの可愛らしい「巾着袋」に魅せられたのははじめ、お婆ちゃんの手芸教室の作品、豆人形の集団は賑やかで同じように見えますがやはり作った方達の個性が分かるようで面白いです。絵画・写真・書・その他いずれも独創性に満ちた作品で何度も感動しました。欲を申せばせめてもう一日欲しい気分です。コンサートも盛会とお見受けしました。末筆ですが石塚区長様の御書を謹んで拝見いたしました。実行委員の皆様本当にご苦労さまでした。

ゆりの木会 小川希代

一針一針に 心をこめて

賑やかだった夏祭りが終りそして秋の文化展、毎年このきせ錦の季節を楽しみにしている一人です。

心躍るようなメロディーが流れる場内を一囲りしてみても、子供さんからおばあちゃんまでが一生懸命作りあげた作品、心なごみました。私も日本刺繍をやっているので一針一針に気持ちをこめて楽しみなが刺し



ていると作品が生きてくるんです。不思議ですね。ペランダに咲いている花でも朝夕水をかけながら、「きれいだね」と声かけてやると、言葉が返ってくるような気がします。出品なさった方々もきつと気持ちこめて作り、写し、描かれたものと思います。牛乳パックがこんなに可愛い小物入れに変身するとはびっくりし、又ハンカチの袋もいいですね。今度作って友人にプレゼントしようと思っています。

帰り際にふと見ましたら、貝を使った飾りを作っておられたので、仲間に入り作ってみました。教えて下さった方が優しかったので、とても素敵に出来、一個との事でしたけどお願ひしてもう一個作り、手の掌にのせ、自己満足しながら帰宅、翌日プレゼント。「手作り」というのが嬉しいです。

作ってきた二個の貝を見ながら、何でも続けなければ駄目という事！「継続は力」といいますが続けたからこそのいい知れぬ嬉しさがあります。来年は、出品させていたかどうかかと思っております。

皆様の作品からたくさんさんのエネルギーをもらい、又、稽古に励みます。ありがとうございます。

一三号棟 Y子

アンケートから…

①展示会場および会場レイアウトについて

- ・少しさびしいと思う。もう少し、雰囲気明るくし、作品を増やせばいいと思う。
- ・もう少し飾りつけをしてほしいです。
- ・もうちょっと作品を後ろに展示した方がいいと思った。
- ・見やすく、BGMも良かった。
- ・いい感じです。音楽を聞きながら拝見しました。
- ・展示ボードが、もう少しきれいだと作品がはえるのでは…。
- ・広い会場とても見学しやすく皆さんの一言を覚えてありよかったです。
- ・手芸作品が少なくてさびしいですね。写真や絵画等も良かったです。
- ・子供の作品があるので、親子づれの見学ができますね。
- ・いいと思います。鳥の声のバック音も心が安らいで良いと思いました。
- ・ゆったりとしたスペースで落ちつきます。
- ・広々としていて、又ほっとする雰囲気があったいいと思います。
- ・作品が少ないかな…大人の作品や大きな作品が増えるといいですね。
- ・あじけない体育館が素敵になっっていました。
- ・入ってきて一望できた方がいいようにも思います。
- ・バックミュージックのボリュームをもう少し下げた方が良いのではないかと思います。
- ・写真の表面が光って見づらかったのを何とかするよい方法はないですかね。

②ワークショップについて

- ・貝のキーホルダーは、すぐキラキラしててかわいくてきれいでした。

・おもしろいけど、場所がせまいし、時間がかかった。

- ・親切に教えてもらって、おもしろかったです。
- ・とてもたのしかったです。
- ・興味あるものがあつてよかったです。
- ・少しむずかしそうでした。
- ・紙飛行機のほうに子供はとも気に入りました。
- ・お年寄りから若い人たち、幅広い年代の人が参加していてよいと思う。
- ・手作りコーナー、ホッとする場です。
- ・子供が楽しみにしています。
- ・いろんなものがあり、おもしろかったです。

・暮らしに役立つものでいいですね。

③喫茶コーナーについて

- ・のんびりできて良いです。
- ・コーヒーで一息が良かったです。
- ・サーブスが良く、コーヒーがとってもおいしかったです。
- ・あったかい飲みもの頂けて嬉しかったです。
- ・顔見知りになれ良かったと思います。
- ・ほっとできて良いですね。知っている方に声をかけて頂き、利用しやすかったです。
- ・コーヒーとお菓子、おいしかったです。友達とゆっくり語りあつてしまいました。
- ・接待に大変好感がもてました。
- ・見学のあとのコーヒーにやすらぎました。

④ワインコンサートについて

- ・地域の中に多才な方がたくさんいて文化水準が高いなと感じました。
- ・今年は若い人の参加、若い歌があり嬉しかったです。
- ・初めてでしたが、コーラスが特に良かったです。感動しました。
- ・時間帯に工夫を。夜でもよいのではないかと

“ふるさと”を お届けします

「鶴舞う形の群馬県」と、上毛かるた(群馬県の郷土かるた)にうたわれている群馬県の西北部に、小野上村は位置しています。村は東西約8km、南北約4kmの長方形の形をしていて、標高は二二〇mから一二九六mまであります。村の面積(二八・三六km²)の約七〇パーセントを山林が占めています。村の南端を東西に、吾妻川・国道三五三号線・JR吾妻線が並んで走り、この平坦地に人家が多く、他は山合いに点在しています。

人々にはびつくりするような群馬弁(小野上ことば)が飛び交い売場はパニックに。一段落するとお客様への呼びかけが始まります。「これ、うんめえから食ってみねえか。」「またまた群馬弁が連発します。(田舎ことばまで届けなくても思ったりもしますが)」

前書きでほとんど紙面がなくなっていました。『ふるさと』をお届けしますとは、群馬弁のことではないことをお汲みとりください。

今後にはわたって、新鮮野菜、手づくり加工品、そして郷土芸能をお届けしてまいります。ゆり北の皆さんも、ぜひ一度小野上村へ来てみてください。『温ったかい村です。』

小野上温泉センター 今泉

日本画「早春」



さて、文化展には夏祭りに続き二度目の訪問になります。近年は、この二度訪問のパターンが定番となりました。両イベントに小野上村は、産直市(夏祭りには和太鼓も参加)でおじゃまをしています。参加の当日、農家の皆さんは朝五時近くには畑に出て、ゆり北の皆さんに届ける野菜の収穫と荷造りを行います。手づくりこんにやくやまんじゅうなど加工品は、さらに早い時刻から作業に取りかかるようです。八時にはトラックに積み込み、一路ゆり北を目指して出発です。朝露のついた新鮮野菜、湯気の立つまんじゅうを届けるためにアクセル全開です。

一〇年ぶりに文化展に日本画を出品させていただきました。日本画「早春」は白い椿に赤い斑の入ったものです。葉の色に岩絵具のうぐいす色をおきました。その上に初めての経験ですが墨をおいて椿の白をうかびあがるようにしました。私としては出来あがってから特別思い入れの強い作品になりました。

文化展はレイアウトがとてもよく、書道や写真に心に残るものが多いありました。

いろいろお世話いただきました。来年も又出展させていただきたいと思います。

二号棟 桑原知子



落花生工作 ほほえみの共有

「へええ、これ、落花生でできるの?」

「今年は何をつくるの?もう、始めてもいい?」

小学生の子どもたち、親子連れ、参加者がテーブルを囲んでいく。毎年見かける顔に新しい顔ぶれもみられる。ゆり北文化展のワークショップを担当して今年で五回目になる。これまでと同様、今年もクリスマス関連の工作を考えた。テーブルに赤、白、茶色に着色した落花生を並べる。赤はサンタさん、白はスノーマン、茶色はひつじクンを作る材料である。「モールで、サンタに手足をつけようかな」

「ゆきだるまも、いろんな種類を作っちゃおう!」

見本を参考に工夫を凝らすのは子どもたちだ。気がつくと、黙々と作成していたお父さんも、サンタの衣装の細部まで凝らだしている。向い側では、子どもと一緒に最後の仕上げをするお父さん、出来上がり、後ろで見守っていた母親に見せる子どもも…。

一番人気のひつじクン作りも和やかだった。「大丈夫?こうするんだよ。手伝おうか?」

妹を気づかいながら、制作するお姉ちゃん。角のほうでは、ひつじの丸みを美しく仕上げるお父さんを見て、周囲のお母さんたちが歓声をあげる。後からきた子どもたちにも、席を譲り、材料を配ると、作り方を教えあう人たちがいる。

ワークショップをしていると、こうした人と人との微笑ましい、一時を共有でき、暖かな気持ちになる。

事前の準備、当日の仕事、実行委員の方々の御苦労は大変なものだと思ふ。同時に文化展を盛り上げようとするスタッフの熱意を感じ、力強い元気を分けてもらっている。

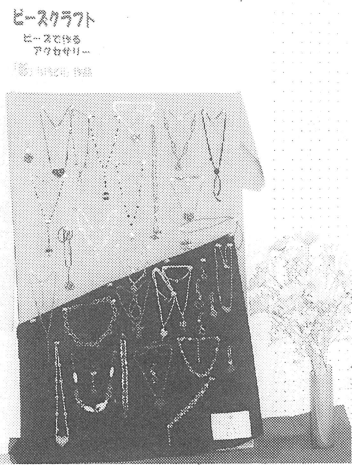
今年もいい機会をくださり、本当にありがとうございました。

一〇号棟 大山美穂



作る楽しさ ビーズクラフト

文化展に出品したのは、三度目で始めて作品を出したのは何年も前の事、子供達に手編みのセーターをお揃いで編んだものを並べました。二度目は昨年、友人と一緒にビーズのアクセサリを出品しました。そうしたところ「教室を開



いて教えてほしい!」と言われ月一回、五回区切りでと進め、終了時にまだ続けてほしいということに引き続き続けていく事になりました。

今回は教室の皆さんの作品を見ていただきました。出品させていただき、一粒のビーズが形になっていく楽しさ、出来上がった時の喜び、それぞれ、自分の個性を生かした色合やデザイン、世界に一つしかない自分だけのアクセサリに皆、満足しています。そして一つ一つの作品には、作った心が、鮮やかに輝いています。

今回、見そびれた方、来年の文化展楽しみにして下さい。来年はもっとたくさんの作品が並ぶと思います。

現在、月一回第二月曜日PM一時ゆりの木北集会所(クリニック横)ビーズクラフト「彩り」として教室を開いています。是非、のぞいて見て下さい。見学自由です。笑いの絶えないとてもアットホームな教室です。

文化展で思った事、感じたことを最後になつてしまいました。ここに書かせていただきます。

文化展に出品されたすべて、作った方の宝物、どれもが素晴らしい輝きを見せていました。この日の為にと時間をかけ作品を仕上げた事、この一瞬をとシャッターを切った事、一つ一つの作品からいろいろな事が見えてきます。本当に素晴らしい作品、もっと多くの人にお伝えしたいし、感じてほしい。また一度も見ていない方、是非、来年は足を運んでみて下さい。きっと感動を覚え次は自分も何かにチャレンジして次の年あたり、貴方の作品も輝いて展示されるでしょう。頑張ってみましょう! ファイト!

一〇号棟 F子

喫茶コーナーを 担当して

一月三・四日お天気も良く暖かいなか文化展は開かれました。

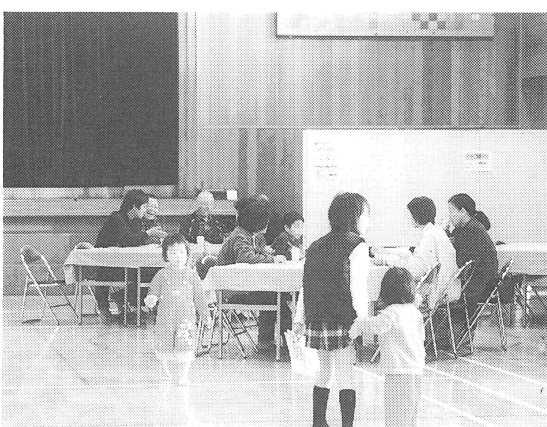
私は喫茶コーナーを担当しました。今まで一度も文化展を見に行つた事もなく様子も分からないのでどうなる事かと思つていましたが、同じ担当の自治会の方、お手伝いの方々もいらして二日間無事に終わらせる事が出来ました。

コーヒー、紅茶、緑茶、ジュースを用意して好きな物を選んでいただきお菓子をつけてお出ししました。子供たちにお菓子は好評だった様です。

初日、開場の一〇時少し過ぎには結構大勢の方が見いらして、その方たちに声掛けをしてお茶を出し休んで行つていただきました。この様に二日間ともあまり途切れる事もなくいらしていただいた様に思います。来ていただいた方をお待たせする事もなく、なるべくおいしいお茶を飲んでいただける様に皆で頑張つたつもりですがいかがだったでしょうか。

来年の文化展も喫茶コーナーはありと思ひますが、一人でも多くの方に見学のついでに寄つて休んでいただけたらと思つた二日間でした。

文化部 宮澤



歩みよって最終段階に至る

第四回 公団との意見交換会

日時 二〇〇二年十月三〇日
十九時三〇分～二十二時
場所 十二号棟集会所
参加者 連絡協議会十三名
公団 課長・係長他三名

一、前回の議事録の説明 二、計画見直しについての説明

①機械式の駐車場について
機械式の駐車場はとりやめる。
平面駐車とする。

駐車台数八〇台↓六〇台とする。
設置率は六〇%↓四七%

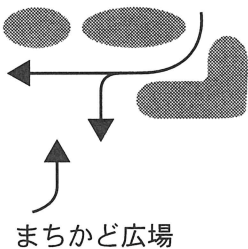
②A棟の一戸分について
他のところで、どういうふうに住
宅が確保できるか検討してきた。
当初計画にもどして5F部分を一
戸けずって4Fとした。

③A、B、C棟妻側の窓について
窓については採光とか、クーラー
の室外機置場ということから窓は
つきたい。視線があるとか、のぞ
かれるという心配があるため、く
もりガラスを使用。

A棟については、あくような窓は
設けない。半透明なガラスプロッ
クで壁にはめこんでいる。光を通
すが、すけて顔がはつきりとみえ
るようなものではない。
B棟、C棟については、部分ガラ
スプロックをはめている。又、室
の間取りの関係で個室がくるので採
光をとりたいことと、室外機を設
置するためバルコニーが必要にな
る。この部分の窓の前面にはくも
りガラスの目隠しパネルをつける。

④まちかど広場について

最終形ではないが、こういう形で
考えている。



基本的には芝生、植栽で斜線部分
に入れる。広場でなくて、植栽で
やる。人が入れないように、自転
車がとめられないように検討中。

⑤ゴミ置場の位置について

前回と同じ位置に考えている。
清掃車の出入りと緊急自動車の寄
り付きスペースということと考え
た。駐車場とゾーンが一体となり
コンパクトにとれて、ここに余裕
ができるので、この位置にした。

三、住民の意見

住民 北側と南側の車の出入口で
区道の木をなくす場所があ
るか？
公団 北側はけやきを一本、場所は
決まっていらないが移植する。
板橋区のものなので区と協
議する。南側にはありませ
ん。北側では引越用の車両
が寄り付く所があるので一
本きりさげる。一ヶ所樹木
のないところがあるので、
その場所に移植する。
住民 ゴミを捨てる時、表に出て
から捨てるようになるが？
公団 ゴミ置場の脇に通路を確保
しているの、そこを通っ
て捨てる。
住民 右側のゴミ置場を二ツに分

けたらどうか？

公団 人が通れる分の通路を作る
ことを考えたい。

通路をみて、支障が
あれば駐車場一台分へらし
て通路をつくるか考える。

住民 利用する人のことも考えて
下さい。

公団 いろいろ検討したが結論が
でなかった。

住民 各建物のエレベーターはど
ういうふうについているか？
階段も説明して下さい。

公団 各棟一台ずつです。階段も
一ツずつについている。

住民 非常階段は二ヶ所ですか？
各棟とも両側に一ヶ所ずつ
ついています。

住民 わたり廊下は？
公団 わたり廊下はやめました。
中間に東屋を作りたいと思っ
ている。

住民 最近ホームレスがふえぎみ
です。周辺ではだいが問題
になっている。短い椅子な
ら寄りつかないのでは。工
夫をして欲しい。

公団 いずれにしても屋根付のも
のはやめる。

住民 実用的なものを作りたいの
で、アイデアをいただきたい。
ツマ側の目かくしスクリー
ンの両サイドはどうなっ
ているか。

公団 両サイドはあいている。
目かくしスクリーンのつ
いてる部分に対面する室は？

住民 3LDKの中の個室です、
ここに個室を設けているの
でこの室の採光のために

窓が必要である。
室外機置場に適当なところ
がないので、ここに置場を
もってきた。

A棟については、すべてガ
ラスプロックになっていて
室外機はない。B、C棟は
個室を考えているので室外
機置場と採光は考えたもの
になっている。

住民 暖房は？
公団 地域暖房ではない。個別に
入れる。

住民 C棟の北側、D棟の東側は
どうなっているか？

公団 C棟の北側は廊下になっ
ている。D棟東側はバルコニー
です。

住民 その面の目かくしはどうか？
新町のプライバシーについて。

公団 玄関前についているパネル
は目かくしではなくて、風
よけになっている。

住民 ツマ側の窓がよれた時、
掃除をどうするか？ 外注
すると共益費でやることに
なり不公平になる。

公団 ハメコロシになっている。
今まで作ったことがないの
で、今から考える。

住民 たむろする人間も増える
と思うので警官の立寄り場所
を設けて欲しい。

公団 なかなか作ってもらえない。
街灯はいまある区道のもの
を使うのか？

公団 大きな街灯は敷地内につけ
ない。人が入ってくる所に
は、足元灯を数ヶ所つける。

住民 団地の通路側のあかりは？
公団 なるべく暗くならないよう
に考えている。

住民 東側の歩道は何mですか？
公団 東側の歩道は一m広げて、
二・五mにする。

老健施設が面する歩道部分
についてはわからない。
まちかど広場は防犯面を気
にしている人が多いので植
栽はあまりこんもりしない
ようにしてもらいたい。木
の下部分が見える程度に
してもらいたい。一本でも
多く木を残すように配慮し
て下さい。

住民 ごみ置場の位置はこれでほん
とくに良いのか疑問である。
これについては勘弁しても
らいたい。

住民 C棟とゴミ置場の距離は？
公団 五mあるかないか位です。
臭いはしないか？

公団 屋根も壁もつけるし扉があ
いていないかぎり臭いはし
ない。

住民 エレベーターの位置は？
公団 全棟通路側につく。
室の数は？

公団 A棟三十五、B棟二十五、
C棟三十八、D棟二十七の
合計一二五部屋。

住民 まちかど広場以外の緑地を
確認したい。

公団 全棟屋上緑化、地面は緑色
にぬられている部分。
こまかいところは決まっ
ていない。

住民 慈誠会との境いの塀はまだ
打合せていない。
慈誠会はフェンスにすると
言っていた。

公団 両側に植栽すれば良い。
全部団地内に移植するのは
むずかしいときいているが？

公団 大半はこの団地に移植して
使う。

住民 はつきりするのはいつごろ
か？ ラフ設計の時点です
うなるか一度みたい。

公団 建物の形、駐車場の形が決

まれば早い段階で出すこと
ができる。検討させる。木
の場所移動をそろそろしな
いとダメ。移植する木は根
まわしをやらないといけな
いので早めにする。

住民 団地のレベルは決まったか？
公団 今よりは下がる。車の出し
入れ部分は歩道のレベルに
合わせる。

住民 老健施設の木はいつごろま
でに移動するのか？

公団 三十一日位までを考えている。

住民 屋上の緑地はどんなもの
になるか？

公団 芝がメインになる。屋上は
開放しない。屋上の世話は
共益費でやる。

四、全体説明会について

①全体説明会の資料は、当初計画か
らどう内容が変わったかが、わか
るようなものを作る。

②三十一日発注を考えている。でき
るのは十五ヶ月後位。

③十二月から移植工事をしたい。

④工事についての説明会は造成工事
と建物の工事になる。

それぞれ前に工事の内容のお知ら
せのビラをくばったり、説明をする。
移植、造成、全体工事の日は明
示する。

造成工事で入ってくるトラックの
数は、トータル七〇〇台位を考え
ている。

工事協定については別途出す。

⑤全体説明会の範囲は、ゆり北全棟、
むつみ台全棟、ゆり東全棟、団地
単位、赤塚新町は近隣に限定。

以上の場所に説明会の情報を投函
する。

開催日時は十一月中旬を考えてい
る。

場所は赤塚新町集会所。